



まごころ

社会福祉法人
福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6
フェニックス・プラザ1階(福井市民福祉会館)

TEL 0776-26-1853

FAX 0776-26-9109

HP <http://www.fukuic-shakyo.jp/>

<https://www.facebook.com/fukuic.shakyo/>

✉ info@fukuic-shakyo.jp



こちらのQRコードから、当会Webサイトの社協だより掲載ページにリンクできます。PDF形式とテキスト形式(※文章のみ)で公開しています。



わたし×ふくし=真心

わたし×ふくし
ミニインタビュー

今回の表紙

安居地区お買い物バス 「あごころ」の関係者の皆さん

高齢者の買物支援を目的に住民主体に
運行しているバス

CONTENTS

- 23 令和3年度決算及び
令和4年度事業計画・予算
- 4 令和3年度会費使途報告、
寄附・寄贈、災害時等の相互支援協定
- 5 日常生活自立支援事業等のご案内
- 6 児童館のご案内、地区社協活動のご紹介
- 7 ボランティアセンターからのお知らせ
- 8 求人情報 等

—どのような活動をしているのですか

安居ふるさと創り委員会と安居地区社協が中心となり、公民館や地区内の高齢者福祉施設「高雄苑」の協力を得て、令和4年3月11日から運行しています。昼間高雄苑で使われていない車両を活用し、地区の65歳以上の方を対象に、週1回、高雄苑から市内中心部のショッピングセンター間を往復運行しています。

—活動を始めたきっかけは？

安居地区は市内中心部から離れていて路線バスの本数も少なく、自分で運転できる自動車がないと、日常生活に不便な状況となっています。平成30年に安居地区社協が行った調査でも、運転免許返納後の買物などに不安が大きいという地域課題があり、地区の中で話し合いを重ねて実現にこぎ着けました。

—「わたし×ふくし=真心」の解説をお願いします

運行にあたって、愛称を公募しました。130通の中から中学生の案を採用し、「安居」と「真心」をかけあわせた「あごころ」と名付けました。

住民からは「長年の課題の解決につながり、うれしい」、「安居地区がよくなる取り組みで、ずっと暮らしていけるようになっていくのがうれしい」といった、喜びの声が寄せられています。これからも「真心」の気持ちで持続可能なまちづくりを進めます。